

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

				SDGs														SDGs			
カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	環境・ 社会・ 経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・ 労働	1【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、昇進、福利厚生など全ての雇用条件で差別のない就業規則制定と、社員全 員へのアナウンスをトップが積極的に発信している					○			○		○						○	
	2【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメント禁止を就業規則に明記。 ・ハラスメント相談窓口を男女別々に設けている ・社員勉強会にハラスメントの項目を設けている ・カスタマーハラスメント規程を追加					○			○								○	
	3【ワークライフバランス】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法の遵守 ・多様な働き方、勤務時間の柔軟な制度 ・ノー残業デーの制定								○									
	4【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人労働者の受け入れ制度の制定(予定) ・服務規程への差別、人権侵害防止規定制定				○				○		○							
	5【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・外部からの社員の安全衛生講習の実施 ・交通事故防止のための安全運転講習の実施			○					○									
	6【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルスに関する就労規定、服務規程明記 ・外部の相談窓口の案内 ・ストレスチェックの追加			○														
	7【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・『やまなし心のバリアフリー宣言事業所』登録 ・企業理念にダイバーシティ経営の促進を明記 ・バリアフリー可能な建物への移転					○			○		○							
	8【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・協会けんぽ 健康事業所宣言 ・健康経営優良法人2022年取得 2023年、2024年認定 ・2025年度はプライト500認定			○					○									
	9【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経 済	・人材育成は企業の成長戦略の源泉と捉え経営の最重要項目としている ・毎週水曜日全員参加型であそび勉強会の実施				○				○	○								
	10【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経 済	・法改正に伴う制度の制定								○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の分別処理 ・廃棄物回収業者との契約											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・計画的な省エネ家電への入替(事業計画予算取り)							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・算定ツールを利用し、対応						○						○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令規制を把握し、削減に努める			○		○						○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・環境にやさしい製品の購入、消費に努めている						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・使用量削減の徹底						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	ISO14001認証(予定)			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・HP、SNS等への公開												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・オフィスへの太陽光発電設置(予定)							○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・認証製品の購入												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	ペーパー、プラスチック、PCなどのOA製品の専門回収業者への依頼						○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・企業理念、服務規程へのコンプライアンスの遵守規定制定																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・企業理念、行動規範への制定																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・コンプライアンス規定								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報取扱規定の制定 ・定期的な勉強会の実施																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	業種外																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	・企業理念、行動指針、行動規範への制定 ・ビジネスパートナーとの強い信頼関係と成長を共にする関係重視					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・自社サービスメニュー（アライアンス業務含む）構築とアナウンス			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・『お客様の声』を収集し一元管理、全体会議の中で対応している。社長決裁 ・お客様の紹介件数をKPI公表している ・ISO9001の取得（予定）									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	業種外						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・地域の社会課題解決を業務の一環としている（事業継続力強化計画認定支援）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・自社事業（リスクマネジメント業務）が地域社会の課題解決に密着にむきびついている ・適切な事業成長は雇用の創出、納税に繋がることを社員が理解している				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・社員の消防団活動への推奨 ・長年に渡る日本盲導犬協会への寄付				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・地産地消の優先消費を推奨								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・金融機関としての最重要性を全社員が認識 ・コンプライアンスの定期的勉強会の実施																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念の明文化 ・全社員への徹底理解 ・日常業務とのリンク								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・体制整備 ・外部監査制度																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・社長をCSR、CSV推進担当者としている																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・リスクマネジメントを本業としている ・外部からの評価制度導入																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・企業ブランド構築の面からCSR、CSVを積極推進している																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・ステークホルダーとは密に情報交換を意思の疎通を図っている																○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・事業継続力強化認定 ・BCPの定期的見直しと実践演習									○		○		○			○	

【その他独自に行っている取組】

[illegible]